

釧路ベイロータリークラブ会報

会長方針

「ロータリーを語り合いましょう、そして積極的に参画しましょう」

2025-2026年度 第8回(通算第1261回)
プログラム『クラブフォーラム①』

■日時:令和7年9月9日(火)18時30分～ ■例会場:アクア・ボールくしろ

【会長】森 圭一郎 【副会長】貝嶋 政治 【幹事】平野 知子

- 点 鐘 貝嶋 政治 副会長
- ロータリーソング『我等の生業』
ソングリーダー 貝嶋 政治 君
- 会長挨拶 貝嶋 政治 副会長



皆さんこんばんは。先ず初めに本日と次週の例会におきまして、学校のPTA保護者懇談会と例会日が重なってしまいました事を大変お詫び申し上げます。本日は貝嶋副会長に会長挨拶を代読し

ていただきます。貝嶋副会長、どうぞ宜しくお願い致します。

前回の例会は基本的教育・識字率向上月間例会でした。鈴木委員長のご職業であります神職を通して祝詞(のりと)についての卓話でした。実際に読んでみて、その一つ一つの言葉に強い思いが込められていることに、改めて気づかせていただきました。皆さんもご存じの通り、鈴木委員長の祝詞は何時も思いがこもり心に響く祝詞ですが、同時に職業奉仕とも強く結びつくと感じました。例会を担当されました鈴木委員長、ありがとうございました。

さて本日は、ロータリー研修委員会担当によります、クラブフォーラム①です。クラブフォーラムとはクラブ奉仕、職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕、青少年奉仕の5大奉仕の中から題材を取り上げ、それらの実施、推進について全クラブ会員が議論して進路、方向性を見出だしていこうとする会合で、クラブ会員の公式会

合です。また開催回数によってはクラブの問題点であったり、今後の方向性などを議論したりすることで、よりよいロータリー活動が出来るよう、その思いを共有できる場でもあるように思えます。色々な意見を交わし、否定することではなくて、しっかりと受け入れ、発表することでロータリーの知識を高め、活動運動に生かしていくことで、クラブ全体のレベルアップと一体感が生まれるものと考えます。今回は職業奉仕をテーマとして、4班に分かれてベイ集会を開催していただきました。本日はその報告をもとに例会を開催していただくということです。会員皆さまの白熱した議論を楽しみにしております。

本日例会を担当いたします横山委員長に宜しくお願い申し上げまして、本年度第8回例会の会長挨拶とさせていただきます。本日より一日宜しくお願い致します、ありがとうございました。

■ 幹事報告 平野知子



皆さま、こんばんは。

本日の幹事報告は4点です。

- ① 今月のロータリーレートは 147 円です。
- ② 9/2 に開催された理事役員会の議事録をボックスに入れていきます。
ご確認をお願いいたします。
- ③ ガバナー事務所より 2028-2029 年度第 2500 地区ガバナー候補者推薦の要請が来ております。
ボックスの上に置いておきます。
- ④ 9/13 音更・白糠合同例会の詳細を FAX しております。参加される方は千葉年度に作成しましたジャンバーのご持参をお願いいたします。
集金は当日させていただきます
のでよろしくお願いいたします。
幹事報告は以上です。

■ 各種記念日の紹介(親睦活動委員会)



【入会記念日】

横山 豊君 平成 18 年 8 月 1 日(19 年
目)

植原 元晴君 令和2年9月15日(5年
目)

【誕 生 祝】

森 圭一郎 君 48 年 9 月 11 日(52 才)

【結 婚 祝】

平野 知子君 平成23年9月10日(14
年目)

・本日のニコニコ献金

【今日は宜しくをお願いします】横山豊君

【横山委員長よろしくをお願いします】平野
知子君、【横山委員長がんばってください】遠藤若枝君、漆崎隆君、後藤義信君、
鈴木敏夫君、大越拓也君、美馬嵩俊君、
貝嶋政治君

【横山さんよろしくをお願いします】森圭一
郎君【伊藤委員長お大事に】漆崎要君

☆ 本 日 の ニ コ ニ コ 献 金
¥22,000円

☆累計 ¥238. 000円

皆さん、ありがとうございました

・本日のプログラム

「クラブフォーラム①」

クラブフォーラム①は横山ロータリー研
修委員会委員長の司会で進行されまし
た。

各班の職業奉仕についての発表終了後
に職業奉仕の活動、職業奉仕活動の目
的について意見交換を行いクラブフォー
ラムを終了致しました。

1 班報告



第 1 班 開催日 2025 年 8 月 30 日 18
時 30 分～

開催場所 栄町3 居酒屋 辰魂

参加者 遠藤・伊藤・池田・倉茂・漆
崎要 (全員参加)

テーマ 職業奉仕について

職業奉仕に関する声明の再認識(新入
会員)もいる為

職業奉仕とは、あらゆる職業に携わる中
で、奉仕の理想の実践をロータリーが培
い支援する方法である。

＊職業上の高い倫理基準

＊役立つ仕事はすべて価値あるものと
認識

＊社会に奉仕する機会としてロータリア
ン各自の職業を高潔なものとする事

上記の職業奉仕の理想に込められてい
るのは次のものである。

雇主、従業員、同僚への誠実、忠実さ、またこの人たちや同業者、一般の人びと、職業上の知己(ちこ)すべての公正な扱い。

自己の職業上の手腕を社会の問題やニーズに役立てること等の事柄を再度認識し合う。

仕事を誠実・懸命に行い利益を得る事で、地域社会の活性化で親睦会・勉強会・

ゴルフコンペに参加し経済の活性化に奉仕している。

与えられた職務を真面目に一生懸命に努め、お客様・関係者にプラスαを考えて実行する。

商品サービスを受け取る人の事を常に考えて、職務に努めること心掛けている。ロータリアンとしての意識の基、常に誠実に向き合い様々な工夫をして職務を全うし、適切な利益を出して、従業員に給与・自身の報酬をもらって、地域社会や地球上の人類の様々な問題に貢献できるよう努めたい。

自身の職業に誇りを持ち、その専門知識が世の中役に立つことが奉仕に繋がる事もあるので、その様なプロジェクトを考える事も大事ではないか。

ロータリー会員として自身の職業を積極的に行動して伝え、役立つ職務を多くの人に知らしめる努力も大事なことである。

企業人として、世の中の役立つ仕事を持ち、しっかり適正な利益を上げ、職員の豊かな生活を守り、地域社会、世界平和の為に出来る事を行動や善意の寄付で

示していくことが大事、またこれらを共有する仲間を増やしていくことも大事なことで話あいました。

2 班報告



日時 令和7年8月25日(月)18時30分から20時

場所 いながき

参加者 横山豊、植原元晴、大越拓也、美馬嵩俊、後藤義信

招集者 横山豊 報告 後藤義信

テーマ 職業奉仕

参加者それぞれの発言について要約し、報告いたします。

植原 元晴君

自分の仕事を通して社会に貢献する
なるべく頑張って仕事をするのが世のため人ためになると思って続けている
コロナが流行した時にはっきりと現れた。
拒絶した医療機関もあったが、そういうときこそ率先して検査、診察を行った。それが、地域貢献であるとおもう。
新型コロナが流行したときに一番感じた。

横山 豊君

社会福祉施設は、預金額がある割合を超えると社会奉仕活動に超過した分を使わなければならないという決まりがあります。

そのようなこともあり、子ども食堂を運営している社会福祉施設は多数あり、全国に子供食堂が1万軒以上あります。

子ども食堂の存在意義は否定しませんが、僕は本業で社会貢献したいと思っているので私共の法人では参加費無料の障害者に関する研修会を年に数回、全ての拠点施設で実施しています。

研修会を実施することにより障害のある方達への理解がより一層深まると共に支援者の支援技術向上に役立つことができますと考えています。

大越 拓也君

自分は、議員としてボランティア活動に参加することも多く、そこで色々な人と知り合い、相談を受けることが多くあります。それを相談者の代わりに議会で、市長に質問したりします。

質問するには色々調べる必要があり、大変な作業になりますが、自分はあるべく多くの方の相談を毎回議会で質問するようにしていて、それが自分の職業奉仕と考えています。

美馬 嵩俊君

職種自体がどちらかと言えば奉仕の一面を持っているため、日々の業務に没頭することが一つの職業奉仕になると思う。

最近では、カスハラが問題になってきており、当然受ける側になることも多いが、そんな人達に対しても、困っている以上は職業を通じて、できることはすると諦めないことも職業奉仕になるのかなと思う。

後藤 義信君

ロータリークラブに加入する多くの人の仕事は、そのものが職業奉仕ですが、自分の場合は、入会時には退職が決まっており、多分もう働かないだろうと思っていました。

せめてその分、奉仕活動ができればと考えてロータリーに入会しました。

日本人の場合、ほとんどの人が収入を得るためだけではなく、世の中のために役に立ちたいという気持ちで就職します。ロータリーに入らなくても職業奉仕はできるのですが、ロータリーでしかできない奉仕活動があり、それをやってみたいと考えています。

3班 報告

日 時:8月25日 18:30～

会 場:三共八千代寿司

出席者:千葉・平野・澤田・漆崎・鈴木

テーマ:「職業奉仕」

今回は職業奉仕テーマであるが、具体的に職業奉仕について何を意見交換すれば良いのか解らなかった。もっと絞った内容にして欲しい。

以前あった職業訪問例会を実施し、様々な職業人の理解を高めるのも良い。会員皆職業人であり職業スキルを活かして地域社会に寄り添い、奉仕活動をされている方もいらっしゃると思いますので、そういった方から奉仕活動のお話を聞くのも良い。

自分の職業を利をなして従業員を雇用

する事も職業奉仕である。

麻雀例会を一泊例会とし、ロータリーの事を2時間以上語り合う例会を行って欲しい。

前回卓話をして頂いた、地域社会の保護猫活動をしていらっしゃる上林先生に毎年1回は卓話を行って欲しい。

職業奉仕とは将来を見据えて考える事である。

4 班報告



開催日時 令和7年8月25日(月)18:30～

開催場所:たま鳥

召集者:貝嶋、報告者:森

出席者:小平

欠席者:本田、葭本

テーマ

「職業奉仕について」

五大奉仕の中でも、特に職業奉仕は職業人として大事な奉仕部門である。職業奉仕という文言自体がロータリーの中から無くなってしまうような印象では有るが、地区ではしっかりと職業奉仕委員会を設置して取り組まれている事に、その精神を理解していきたい。

昨今のコロナ事情を経た現在、職種にもよるがコロナ以前と仕事の環境が大きく変更された部分もあり、それぞれに対応しながら一生懸命に仕事をし、職業奉仕を実践されていると思う。

職業奉仕は4つのテストそのものだと思う。自身の職業に照らし合わせてみると理解しやすいのではないかな。

4つのテストは欧米的な考えかと思う。みんなのためになるかどうかは、周りの人も全てであって、日本人はある特定の人や、自分だけよければそれでよいという考えの人が多様な気がする。そういった部分が職業奉仕といった時にみんなに公平、平等にならないのではと思うので、ロータリーを通して仲間意識をしっかりと持って実践していきたい。

ロータリーには職業分類があり、その仕事に精通した人たちが自分の仕事を通して職業奉仕をしている。世のため、人のため、社会のため、地域のため、そしてロータリーを通して知ることの出来た世界のため、企業人として、またひとりの人間として、ロータリーを通して同じ目標を持つ仲間と職業奉仕が出来ることに感謝している。

《 例会風景 》





釧路ハイロータークラブ 出席委員会

在籍会員数	20名	賜暇 / 免除	欠席 / メイクアップ	出席率
今週の出席率	11名	0名 / 名	9名 / 名	55%
日修正出席率	名	名 / 名	名 / 名	%

会報・雑誌・IT委員長 後藤 義信 : yoshinob510@outlook.com
 副委員長 横山 豊 : yokoyama_jiritsu@email.plala.or.jp
 委員 植原 元晴 : ueharaoto@jeans.ocn.ne.jp
 委員 大越 拓也 : takuya.76tsru@gmail.com
 委員 美馬 嵩俊 : tm.0919mima@gmail.com

クラブ事務所 釧路市幸町14丁目1-1 ノースタウン2階 TEL : (0154) 23-6175 FAX : (0154)23-6213